

## 公益財団法人 関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団

代表理事 石川 博志

大阪市西区鞠本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル607号室 〒550-0004

TEL:06-7506-9068 FAX:06-7506-9069

ホームページ <http://www.krf.or.jp> E-mail [info@krf.or.jp](mailto:info@krf.or.jp)

### 目次

P1. 第12回理事会を開催

P5. 財団役員等、評議員、選考委員

P2. 平成27年度助成対象一覧

P6. KRF からのお知らせ

## 1 第12回理事会を開催

平成27年12月11日（金）関電会館において、第12回理事会を開催し、次の議案を審議のうえ、以下のとおり決定しました。

### 研究助成の助成対象が決定

平成27年度試験研究助成には、国立大学の工学研究科を中心に、高等専門学校など幅広い専門分野から、51件の応募があり、この内25件、助成金総額22,650千円を決定しました。

エネルギー・リサイクル分野では、「核融合エネルギー変換に活用する溶融塩の熱的物性向上に関する研究」等、若手奨励研究で21件（19,150千円）を採択しました。

総合防災科学分野では、「南海トラフ地震に直面する和歌山県沿岸漁港の津波被災リスク検証」など、若手奨励研究で4件（3,500千円）を採択しました。

平成27年度の助成事業としては、既に助成の決定している国際交流活動助成を合わせると応募件数80件に対し、助成件数44件、助成金総額25,480千円となります。

また、財団設立以降24年間の助成金総額は、約8億8,350万円となりました。なお、今回決定した研究助成対象の25件については、平成28年3月11日（金）に第24回助成金贈呈式を開催いたします。

### 平成28年度助成事業計画が決定

平成28年度助成事業計画では、試験研究助成の年齢制限をなくし、休止していた研究成果の出版助成ならびに研究発表会等の開催助成を行うこととしました。

平成28年度の助成規模は、総額 20,000千円、助成件数 36件です。

（詳しくは6頁をご覧ください。）

### 次期選考委員が決定

選考委員の任期が、平成27年12月31日で満了となるのに伴い、平成28年1月1日以降（任期は2年）の選考委員6名を決定しました。

## 2 平成27年度 助成対象一覧

27年度の助成総計は、44件、25,480千円です。

## 1. エネルギー・リサイクル分野 (38件 : 21,710千円)

## (1) 研究助成[若手奨励研究](21件:19,150千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
植木 祥高 大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻・助教	核融合エネルギー変換に活用する溶融塩の熱的物性向上に関する研究	870
上原 章寛 京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門・助教	常温無機イオン液体を用いたウランの無電解析出	830
梅山 有和 京都大学大学院工学研究科 分子工学専攻・准教授	ポリマー添加ゾル-ゲル法酸化チタンによるペロブスカイト太陽電池の効率向上	920
大洞 光司 大阪大学大学院工学研究科・助教	有機半導体材料として機能するポルフィセンの合成およびその評価	930
尾崎 壽紀 関西学院大学理工学部 先進エネルギーナノ工学科・専任講師	シース材料を原料に利用した鉄系超伝導線材の作製	930
熊野 智之 神戸市立工業高等専門学校 機械工学科・准教授	製鉄プロセスにおけるふく射排熱を有効利用する光発電モジュールの開発	920
榎村 直人 大阪大学大学院理学研究科 化学専攻・助教	電気で水素発生を触媒する環境調和型アミノ酸金属複合分子の開発	920
佐藤 絵理子 大阪市立大学大学院工学研究科 化学生物系専攻・講師	省エネルギー・省資源型3Dプリンタ用樹脂に関する基礎研究	920
四竈 泰一 京都大学大学院工学研究科 機械理工学専攻・講師	高性能核融合炉の実現に向けたトラスプラズマ中の原子ダイナミクス局所計測法の開発	940
柴原 誠 神戸大学大学院海事科学研究科・特命助教	ミニチャネルによる革新的ダイバータ冷却に関する基礎研究	920
菅原 徹 大阪大学産業科学研究所・助教	「光・熱」複合型変換モジュールの設計と作製	880

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
鈴木 崇弘 大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻・特任助教	固体高分子形燃料電池の単一層電極実現に向けた流動と多孔質電極構造の制御	930
高橋 康人 同志社大学理工学部 電気工学科・准教授	ベクトルヒステリシスモデルの高度実用化による電気機器の低損失・高効率化	910
筒井 真楠 大阪大学産業科学研究所・准教授	面直型有機分子熱電発電モジュール開発	940
東郷 広一 福井大学工学部技術部・技術職員	TEM内引張『その場』観察法による原子炉構造材料の健全性評価に関する研究	910
中西 英行 京都工芸繊維大学材料化学系・助教	光で配線可能な電気伝導性フィルムのワンステップ合成	930
永瀬 丈嗣 大阪大学 超高压電子顕微鏡センター・准教授	液体分離現象を利用した新規低エネルギー損失型アモルファストランス材料の開発	930
松本 一彦 京都大学 大学院エネルギー科学研究科・准教授	混合系柔粘性イオン結晶の構造解析と固体電解質としての展開	930
柳田 健之 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科・教授	高効率な量子エネルギー変換材料の開発	840
山本 旭 京都大学大学院人間環境学研究科 相関環境学専攻・助教	ポルフィリン色素の固体表面への吸着・金属光還元作用を利用した新規金属担持法の開発	920
吉成 信人 大阪大学大学院理学研究科 化学専攻・助教	電荷分離型構造をもつイオン結晶を反応場とする水の熱分解反応	930

## (2) 第2回国際交流活動[研究者海外渡航]の助成(10件、1,290千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
上原 章寛 京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門・助教	英国王立協会主催国際会議(Faraday Discussion)にて研究成果を発表する	ムンバイ (インド)	150
江邊 正平 近畿大学大学院生物理工学研究科 生物工学専攻・博士後期課程	環太平洋国際化学会議PACIFICHEM (International Chemical Congress of Pacific Basin Societies)2015にて研究成果を発表する	ハワイ ホノルル (アメリカ)	150

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
王 麗 神戸大学大学院海事科学研究科 ・博士後期課程	国際会議(The First Pacific Rim Thermal Engineering Conference)で研究発表する	ハワイ ハワイ島 (アメリカ)	120
金澤 類 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科・博士後期課程	国際会議PHENICS International Network Symposiumで研究成果を発表する	コルシカ島 (フランス)	130
KIM MIN-SU 大阪大学大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻・博士後期課程	国際会議TMS2016で研究成果発表および情報収集を行うため	ナッシュビル (アメリカ)	130
櫻井 庸明 京都大学大学院工学研究科 分子工学専攻・助教	環太平洋国際化学会議PACIFICHEM (International Chemical Congress of Pacific Basin Societies)2015での講演および情報収集	ハワイ ホノルル (アメリカ)	140
庄司 観 大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻・博士後期課程	国際会議 $\mu$ TAS(micro Total Analysis System)2015で研究成果を発表し世界中の研究者と議論するため	慶州 (韓国)	50
竹中 弘祐 大阪大学接合科学研究所・助教	第9回反応性プラズマ国際会議(ICRP-9)/第68回気体電子会議合同会議(GEC-68)/第33回プラズマプロセスング研究会(SPP-33)にて研究成果発表と情報収集を行う	ハワイ ホノルル (アメリカ)	150
丹波 俊輔 大阪大学産業科学研究所 ・学振特別研究員	環太平洋国際化学会議PACIFICHEM (International Chemical Congress of Pacific Basin Societies)2015に参加し研究成果を発表する	ハワイ ホノルル (アメリカ)	140
安田 幸司 京都大学大学院エネルギー科学研究科 エネルギー基礎科学専攻・助教	国際会議RMW11(The 11th Workshop on Reactive Metal Processing)での研究発表ならびに情報収集	マサチューセツ セツ (アメリカ)	130

※第1回国際交流活動等の助成対象(7件、1,270万円)は、KRFレポートNo.24(平成27年4月)誌上にて掲載済。

## 2. 総合防災科学分野(6件:3,770千円)

### (1) 研究助成[若手奨励研究](4件:3,500千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
宇野 宏司 神戸市立工業高等専門学校 都市工学科・准教授	南海トラフ地震に直面する和歌山県沿岸漁港の津波被災リスク検証	870
酒田 信親 大阪大学基礎工学研究科・助教	スマートフォンを利用した人的資源遠隔活用による災害時コミュニケーションネットワークの解消	890
田中 昂 滋賀県立大学工学部 機械システム工学科・助教	分散型多点加振を用いた多入力を受ける大規模配管系の動特性計測	930
谷 昌典 京都大学大学院工学研究科 建築学専攻・准教授	地震後の継続使用性確保を目指した鉄筋コンクリート造壁付き架構の地震時挙動の解明	810

## (2) 第2回国際交流活動[研究者海外渡航]の助成(1件、150千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
秦 吉弥 大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻・助教	国際会議(6th International Conference on Earthquake Geotechnical Engineering)に参加・講演のため	クライストチャーチ (ニュージーランド)	150

※第1回国際交流活動等の助成対象(1件、120万円)は、KRFレポートNo.24(平成27年4月)誌上にて掲載済。

## 3 財団役員等、評議員、選考委員

平成28年1月1日現在の役員、顧問、参与、評議員および選考委員の方々は次の通りです。

## ■代表理事

石川 博志 関西電力株式会社 顧問

## ■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

## ■理事

川上 哲郎 一般財団法人関西情報センター 顧問  
木村 磐根 公益財団法人応用科学研究所 副理事長  
佐和 隆光 国立大学法人滋賀大学 学長  
新野幸次郎 公益財団法人神戸都市問題研究所 理事長  
美濃 由明 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

## ■監事

鈴木 正裕 弁護士  
中西 清 公認会計士

## ■顧問

小林庄一郎 当財団 元理事長

## ■参与

相模 正三 当財団 前事務局長

## ■評議員

大石 富彦 関西電力株式会社 常務執行役員  
辻 勝之 公益財団法人レーザー技術総合研究所 特別参与  
中川 正隆 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事  
中嶋 規之 大阪ガス株式会社 顧問  
馬場 文明 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 技術統轄  
三浦 良隆 関西電力株式会社 研究開発室長

## ■選考委員

## 【エネルギー・リサイクル分野】

西川 禎一 京都大学 名誉教授(委員長)  
北村 新三 神戸大学 名誉教授  
城野 政弘 大阪大学 名誉教授  
南 努 大阪府立大学 名誉教授  
村井 眞二 大阪大学 名誉教授

## 【総合防災科学分野】

西川 禎一 京都大学 名誉教授(委員長)  
河田 恵昭 京都大学 名誉教授

(敬称略、五十音順、※は常勤者)

## KRFからのお知らせ

## 平成28年度 助成募集開始

主として関西地域における電気エネルギー・リサイクル関係技術分野に関する試験研究に対する助成等を行っています。

平成28年度の助成事業募集内容(1月1日募集開始)は下表の通りです。

助成規模は、総額20,000千円、助成件数36件となっております。

全ての助成について、応募資格に年齢制限はありません(ただし、若手研究者および研究歴の浅い研究者を優先する場合があります)。

皆様からの多数のご応募をお待ちしております。

## ■ 助成種類毎の助成件数

助成種類	試験研究助成	国際交流活動助成		研究成果の 出版助成	研究発表会等の 開催助成
		研究者海外渡航	海外研究者招聘		
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	13件	11件	2件	3件
	総合防災科学分野	2件	2件	1件	1件
申込締切日	平成28年8月31日(水)	第1回:平成28年2月29日(月) 第2回:平成28年7月29日(金)			

## ■ 応募要領、申込用紙のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<http://www.krf.or.jp/hmpg4.htm>

E-メールアドレス

[info@krf.or.jp](mailto:info@krf.or.jp)

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069 担当:井上 (inoue@krf.or.jp)

## ■ 事務局より

平成27年度も多くのご応募を頂き、誠に有難うございました。心より厚く御礼申し上げます。今後も研究者の皆様へ有効な支援ができるように努めて参りたいと思っております。平成28年度も充実した助成活動になりますように皆さまのご支援、ご応募を宜しくお願い申し上げます。